



◀児童代表の誓いのことば



▲市植樹祭会場で渡辺市長から手渡される団旗

ぼんりおみどりの少年団

大淵第二小で結成

みどりを守り育てる

郷土の美しい自然を大切に守り、育てよう——と、市立大淵第二小学校に「ふじもとみどりの少年団」が結成されました。

この、みどりの少年団は、同校の全児童74人と指導員(職員、PTA)16人、計90人で構成され、5月22日結団式が行われました。

学校教育の一環として、幅広い活動を展開していきます。

内容は、学習活動、奉仕活動、レクリエーション活動、その他の活動に分かれ、それぞれ年間計画にそってすすめられます。

まず、学習活動として、動植物の名前と性質を覚えるため動植物の観察や採集、森林写生会、標識づくり、地域の地図づくり等。奉仕活動は、森林のパトロールや美化清掃、それ

に標識たて、植樹、巣ばこ掛等。その他、キャンプ、野外訓練、他校との交流、落葉ひろい(堆肥づくり)等を予定しています。

この日、児童を代表して力強く誓いのことばをのべた小野千春さん(6年)は、「学校のまわりを見渡すと立派な桜が育っています。この桜は私たちのおじいちゃん、おばあちゃんが汗を流して植えた尊い宝。先祖が残してくれた宝をみんなで大切に育てます……。」と話してくれました。

みどりの少年団の誓い

- みどりを愛し
- みどりを守り
- みどりを育てます

簡保資金 年金融資 で公共施設を建設



吉原公民館

市内で17番目の公民館として、2月12日オープンした吉原公民館の建設資金の一部は、年金積立金還元融資を受けて建設しました。

このほか、老人ホーム駿河荘、地域し尿処理施設、ごみ運搬車、市立中央病院の医療機器購入費の一部も年金積立金から融資を受けています。

また、富士総合運動公園、岩本山公園、中央公園、依田原新田第3公園、原田公園、富士川緑地、富士緑道、富士見台公営住宅の建設資金の一部は、郵便局簡易保険積立金からそれぞれ融資を受けています。